

学校教育目標	○自ら学び、共に進む（自学共進）			
	【知】前向きに学ぶ楽しさを知り、自らの人生を切りひらく力を身につけます。 【徳】挨拶と感謝の気持ちを忘れず、他への思いやりを大切に自分のよさを伸ばします。 【体】主体的に生きるため、自他の生命を尊び、健やかな心身を大切にします。 【公】社会の一員としての資質や能力を身につけ、自らの力を発揮できることを大切にします。 【開】広い視野に立ち、日本や世界の社会、歴史文化を積極的に学び、社会に貢献します。			
学校概要	創立 75 周年	学校長 亀井 孝洋	副校長 三船 訓照	2 学期制 一般学級：12 個別支援学級：4
	児童生徒数： 467 人	主な関係校： 日枝小学校、太田小学校、南吉田小学校		

教育課程全体で育成を目指す資質・能力	共進中ブロック	小中一貫教育推進ブロックにおける育成を目指す資質・能力を踏まえた「9年間で育てる子ども像」と具体的取組
<p>＜言語能力＞ ＜問題発見・解決能力＞ ＜自他共生力＞</p> <p>※多様な価値観を認め合うことを通して、より良い共生社会を作り出していく力</p>	共進中学校 日枝小学校 太田小学校	<p>小中学校間で学習指導や生活指導の円滑な接続を大切にし、まちに生きる子どもたちに必要な資質を育てます。</p> <p>①小中学校合同での授業研究・研修会を通して、小中一貫の視点を捉えながら、児童・生徒の実態に応じた指導方法の工夫・改善を図る。 ②小中一貫カリキュラムがより充実したものになるよう、交流活動の工夫・改善を図りつつ、情報交換を積極的に行う。</p>

中期取組目標	<p>○落ち着いた学習環境を作り出し、生徒が前向きに学ぶ楽しさを実感できるように学習指導の工夫を図ります。</p> <p>○集団生活の中で、多様な価値観を認め合い、他者を思いやることのできる、豊かな心を育む指導を行います。</p> <p>○日頃から生徒に寄り添う姿勢を大切にし、相談活動を積極的に行うことを通して、生徒が主体的に活動できるよう支援していきます。</p> <p>○地域に根差す学校として、保護者・地域との連携と相互理解を深めていきます。</p> <p>○学区小中学校交流を推進する中で相互理解を深め、これからの教育課題の共有化を図りながら、教育活動を進めていきます。</p> <p>○特別支援教育の実践を通して、生徒の個性を伸ばす指導を進めていきます。</p>
--------	---

重点取組分野	具体的取組
<p>知 確かな学力</p> <p>担当 学習指導部・教科主任会</p>	①指導方法、指導形態を工夫しながら、生きた学力の向上を図る。②指導法の工夫につながるよう校内研究授業などを通して積極的に授業公開し、生徒が主体的に取り組める授業をめざす。③ICTを活用し、双方向のやり取りを通して自ら学習に取り組む姿勢を育てると共に、思考力・判断力・表現力の育成に努める。
<p>徳 豊かな心</p> <p>担当 道徳委員会</p>	①自他共に認め合い、多様性を尊重する心を育む。②多文化理解、多文化共生という視点も入れながら道徳人権教育を行っていく。③自尊感情を高め、コミュニケーションスキルの向上を図る。④道徳、人権教育の情報交換を小学校、地域、保護者と行い、9年間通して、自己の生き方、人間としての生き方の考えを深める。
<p>体 健やかな体</p> <p>担当 保健体育科・家庭科</p>	①健康の保持増進を目標とし、基礎体力の向上、健康を意識した食生活を教科を通して意識向上に努める。
<p>公開 自分づくり(キャリア)教育</p> <p>担当 特活指導部・総合委員会</p>	①職業講話、職場体験、進路学習を軸として、「学ぶこと」「働くこと」の意義や役割を理解するとともに、自分を見つめ、自己の進路選択や将来を見通した生き方を考える学習を実施していく。
<p>いじめへの対応</p> <p>担当 生活指導部・いじめ防止対策委員会</p>	①いじめ防止基本方針の定期的な見直し、再発防止に向けた取組の確認を通して共通理解を図る。②普段から生徒に寄り添う指導を心がけ、定期的に教育相談や生活アンケート等を実施し、いじめの早期発見・早期対応について組織的に取り組む。
<p>人材育成・組織運営(働き方)</p> <p>担当 学年連絡会・メンターチーム</p>	①時間対効果、費用対効果を意識した業務改善に努める。 ②日々の職務の中で助言・指導を適宜行うことで人材育成を図る。また、メンターチームを活用し、社会の変化と教育課題に柔軟に対応していけるよう教員の意識改革を促し、バランスの取れた組織運営を進めていく。
<p>通級指導(センター機能)</p> <p>担当 通級指導教室</p>	①支援を必要とする生徒が、本来の力を発揮できるようにするために在籍校と連携を取り、実態把握や手立ての提示、支援計画作成への協力をします。
<p>特別支援教育</p> <p>担当 特別支援教育委員会</p>	①生徒の多様なニーズに対して、学校として柔軟に対応し安心して学校生活送ることができるよう支援する。
<p>保健指導・環境教育</p> <p>担当 保健安全指導部</p>	①生徒が安全に学習に取り組めるよう危険個所の早期発見と適切な処置にあたりるとともに、生徒自身が安全な学校生活を過ごすための意識を高める。
<p>地域連携</p> <p>担当 生活指導部・教育課程委</p>	①学校便りを毎月発行し、さらに学校ホームページに掲載して、教育活動の報告など積極的な情報発信に努める。②学校運営協議会や、地区懇談会、学地連総会等の開催を通して、学校・家庭・地域との連携を一層深め、情報交換を促進していくとともに、学校の課題に対して協働して取り組む。